

事例紹介シート

①学校名	京都府立福知山高等学校附属中学校
②教科・領域 科目等	技術家庭科・家庭分野
③单元名	保育：幼児の生活と家族
④目標	乳幼児との交流を通して、乳幼児の理解を深める。 保護者との交流を通じて、親と子の関わりについて学ぶ。
⑤受講者	3年生（40名）
⑥連携先	おひさまと風の子サロン
⑦内容 ・取組の特徴 や工夫 等	<u>1 おひさまと風の子サロンの紹介</u> 学校の近くに保護者と赤ちゃんが集う場があることを紹介いただきました。  <u>2 乳幼児・保護者の紹介</u> 赤ちゃんのお名前と月齢、保護者のお名前と出身地などを紹介いただきました。他県から福知山市に來られ、子育てされている保護者の方も多くいらっしゃいました。 <u>3 各グループに分かれて、乳幼児・保護者と交流</u> 事前に考えた質問をもとに、妊娠中の様子や出産、子育てについて保護者からお話を聞きました。お腹の中にいたころのエコー写真や出産時の胎盤の写真なども見せていただきました。 妊娠中、家事や仕事はどうしていましたか？ 育児をする中で大変なことや嬉しいことは何ですか？ 子どもと接するときに気を付けていることはありますか？    抱っこをしたり、絵本の読み聞かせをしたりと和やかな雰囲気の中で保護者や赤ちゃんとも交流しました。 <u>4 生徒代表のあいさつ</u>
⑧成果・生徒の感想等	・赤ちゃんだから話しかけても伝わらないかなと思っていましたが、反応を返してくれることに驚いた。赤ちゃんも自分で考えて行動していることに気がついた。 ・保護者の方が常に赤ちゃんとのコミュニケーションをとられていた。赤ちゃんが泣きだしたらその理由を的確に当て泣き止ませておられた。 ・色々な質問に答えていただきましたが、すべての答えに子どもへの愛情を感じることができました。